(3) 自らの考えを数学的に表現して説明したり，議論したりする活動。

第５節　理　　科

第１款　目　標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 自然の事物・現象についての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 自然の事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

第２款　各　科　目

第１　科学と人間生活

１　目　標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験などを行い，人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。

(3) 自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

２　内　容

(1) 科学技術の発展

科学技術の発展について，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　科学技術の発展が今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解すること。

イ　科学技術の発展と人間生活との関わりについて科学的に考察し表現す